GC Technical Note

GT106

GL Sciences Inc.

制汗剤香気成分の濃縮分析

— ポータブル・サーマル・ディソーバー HandyTDと簡易濃縮ツールMonoTrap®の利用 —

HandyTDと簡易濃縮ツールMonoTrap RGPS TDを用いて、液体制汗剤の香気成分のスクリーニング分析を行いました。HandyTDはコンパクトで持ち運びができ、操作も簡便な加熱脱離装置です。捕集後、ガラスライナーに入れたMonoTrapをセットし、加熱脱離した成分をGC注入口に導入します。爽やかさを付与するテルペン類などが検出されました。

前処理の手順

液体制汗剤

500 μ Lを
40 mLバイアルに入れる

捕集(HS)
MonoTrap RGPS TD × 1個

室温、15分間

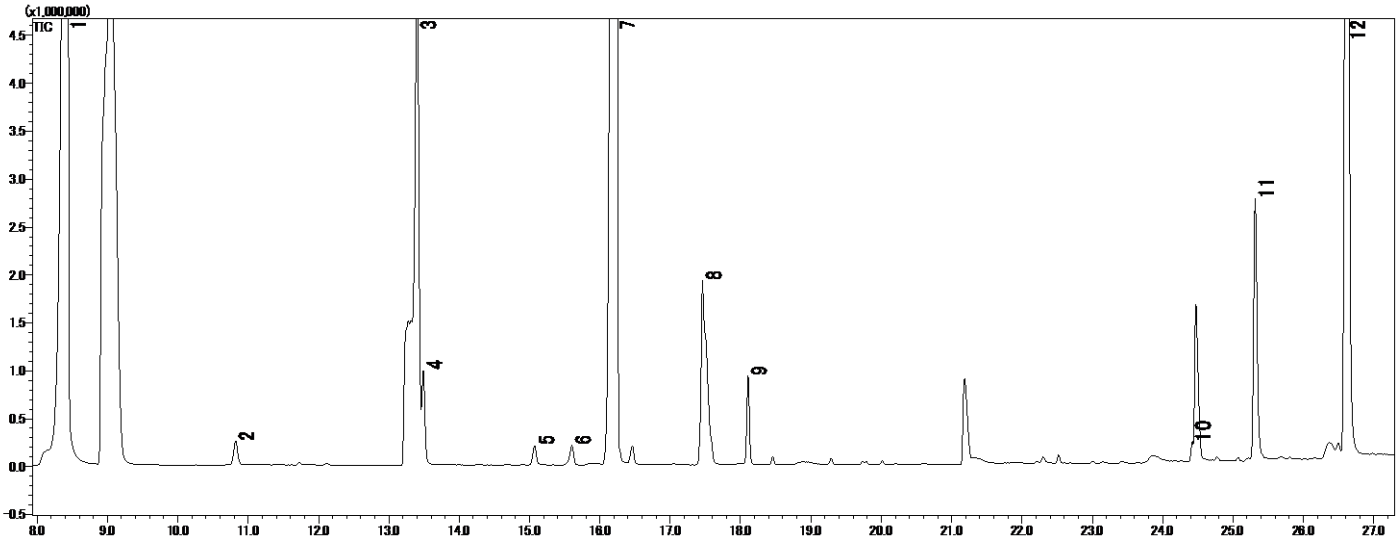
TD/GC/MS

GC Conditions

System	: Thermal Desorption-GC/MS (HandyTD TD265)
Column	: InertCap Pure-WAX 0.32 mm I.D. × 60 m, df = 0.50 μ m
Col. Cat. No.	: 1010-68264
Col.Temp.	: 40 ℃(5 min) - 6 ℃/min - 250 ℃
Carrier Gas	: He, 2.0 mL/min
GC Inlet	: 250 ℃, Split 9:1
Detection	: MS Scan (*m/z* 45-450)

HandyTD Conditions

Desorb Temp.	: 40 ℃-45 ℃/sec-250 ℃(1.5 min)
Desorb Press.	: 114 kPa



※標準試料での定性は行っておりません。
ライブラリ検索結果になります。

1. Ethanol
2. Pinene
3. Pinene
4. Pinene
5. Myrcene
6. Terpinolene
7. Limonene
8. Terpinyl methyl ether
9. Cymene
10. Linalool
11. Isopulegol
12. Levomenthol

GL Sciences
支える、あらゆる分析を。

ジーエルサイエンス株式会社
〒163-1130 東京都新宿区西新宿6-22-1新宿スクエアタワー30F
TEL.03-5323-6611 FAX.03-5323-6622
https://www.gls.co.jp

製品・技術に関するご相談
カスタマーサポートセンター
TEL.04-2934-1100
受付時間：9:00 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00
（土・日・祝日・弊社休日を除く）

お問い合わせフォーム

○各試験法は、変更される場合がありますので、分析をご検討される前に確認されることをお薦めいたします。
○データに起因し、直接的または間接的に生じたいかなる損害に対しても、当社が責任を負うものではありません。また、記載事項につきましては、予告無しに改訂する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
○本資料に掲載している製品をご使用する際には、必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。